



保健だより

2021年 令和3年 2月号(第440号)

発行 那覇市こども教育保育課 ☎098-861-2113

気温が低く乾燥した日が続いています。2月3日は、暦の上では立春で春を迎える日とされていますが、一般的に1月下旬から2月にかけて最も寒くなると言われています。手洗いやうがい等をしっかり行い、風邪を予防しましょう！



～家の中の思わぬ危険！やけどに注意しましょう！～

こどもは、日々、目まぐるしく成長し、好奇心旺盛で色々なものごとに興味をもつようになります。それに伴い、思わぬ事故の危険も増えていきます。今回は、家の中で発生しやすいやけどの事故をテーマにお届けいたします。(参考) 消費者庁 事故防止ハンドブック

お茶、味噌汁、カップ麺などでのやけど



＜注意点のポイント＞

1. 高温の飲み物や汁物を扱う時は、こどもの手が届かないよう注意しましょう。
2. テーブルクロスやテーブルマットは、こどもが引っ張って、その上に載った容器を倒す原因になりやすいので注意しましょう。

調理器具やアイロンでのやけど



＜注意点のポイント＞

1. フライパンやなべなどの調理器具は、調理中だけでなく調理後も高温のことがあるので、こどもに触れさせないように注意しましょう。
2. アイロンをテーブルや机の端に置いたり、アイロンのコードがこどもの手に届かないようにしましょう。

電気ケトル、ポット、炊飯器でのやけど



＜注意点のポイント＞

1. 電気ケトルなどにつかまり立ちをしたり、コードを引っ張ったりして倒してしまい、熱湯を浴びてやけどをすることがあります。
2. 電気ケトルポットはお湯がでないように必ずロックし、こどもの手の届かない場所に置きましょう。
3. 炊飯器から出る蒸気に触れてやけどをすることがあるので、注意しましょう。

暖房器具や加湿器でのやけど



＜注意点のポイント＞

1. 床に置くタイプの暖房器具は、こどもの手が届かないよう安全柵などで囲みましょう。
2. 湯たんぽや電気カーペットなどは、長時間皮膚が同じ場所に触れて低温やけどをすることがあるので、長時間使用しないようにしましょう。
3. 加湿器から出る蒸気に触れたり、加湿器を倒して熱湯を浴びたりしてやけどをすることがあるので、注意しましょう。

ライターやマッチでの火遊び

＜注意ポイント＞

1. ライター等を使用した火遊びによる人災事故防止のため、ライターやマッチはこどもの目に触れない場所に保管しましょう。



乳幼児健診について(2月)

乳児健診・1歳6か月健診・2歳児歯科健診・3歳児健診の日程については、那覇市保健所ホームページをご参照下さい。 お問い合わせ先 那覇市保健所 地域保健課 ☎098-853-7962

やけど～ご家庭でのケアのポイント～

- ・痛みが引くまで流水で冷やしましょう。
- ・服を着たままのやけどは服の上から冷やします。
- ・市販の解熱シートはやけどの冷却用には使えません。
- ・やけどの部位にはアロエなど、何も塗らないでください。
- ・水ぶくれはつぶさないようにしましょう
- ・なるべく早めにかかりつけ医や医療機関を受診しましょう。

※顔や関節の部分、外陰部などのやけどはその後の機能に影響する恐れがありますので、早めに病院を受診しましょう！



やけどを
防ぎましょう！

(参考)

沖縄県小児保健協会 こども救急ハンドブック